

2022 年度第 3 回理事会議事録

期 日：2022 年 11 月 29 日（火）19 時～20 時 40 分 web 会議

出席者：内田幸司、江田哲男、大野誠一郎、笠井治昌、菊地克彦、熊代正行、鈴木雄一、高橋順士、高橋光幸、寺田理希、土井 司、沼野智一、山崎 良、吉丸大輔、錦 成郎（監事）

委 任：黒田 輝

[議事]

1. 第 18 回磁気共鳴専門技術者認定試験の開催と採点結果報告

(1) 得点分布

	人数	平均点	最高点	最低点	標準偏差
全 体	226	61.1	86	26	12.4
初 回	96	64.4	86	36	12.5
再受験	130	58.7	82	26	11.8

(2) 問題別正答率・識別指数

正答率 平均：61.1% 最大：98.7% 最低：12.4%

識別指数 平均：0.316 最大：0.578 最低：-0.329

(3) 問題別選択肢別回答率（比率順位が 1 位未満の問題とその比率）

問 8, 問 28, 問 40, 問 46, 問 49, 問 50, 計 6 問（12%）

※ 問題作成委員会で議論を重ねた結果、特に問題のあった設問はなかったと判断した。

2. 第 18 回磁気共鳴専門技術者合格者の承認

受験者	60 点以上	合格率
226	136	60.2%

3. 第 13 回 MRI 医療安全管理セミナーに準備状況

(1) 運営スタッフと受講者

受講者		スタッフ	
現地参加	Web 参加	講師・運営	収録・配信
7 人	177 人	11 人	3 人

(2) URL の送付 登録受講者に明日 11/30 に送信する

(3) 開催プログラム

収録準備 7:30～9:30

進行：高橋光幸（横浜栄共済病院）

<開講式・オリエンテーション> 9:45～9:50

1) 9:50～10:20 講義 [1] 基本的な医療安全対策

高橋順士（虎の門病院）

- 2) 10:20～10:50 講義 [2] 強磁性体の持込み 秦 博文 (北里大学病院)
- 3) 11:00～11:30 講義 [3] 体内装着品への対応 高橋沙奈江 (杏林大学保健学部)
- 4) 11:30～12:00 講義 [4] 操作モードについて (SAR, dB/dt, slew rate)
小見正太郎 (北里大学病院)
- 5) 13:00～13:30 講義 [5] 化粧品に関しての対応と考え方 星 由紀子 (JCHO 仙台病院)
- 6) 13:30～14:00 講義 [6] 貼付剤の対応と注意点 吉田 礼 (栗原市立栗原中央病院)
- 7) 14:00～14:30 講義 [7] 条件付き MRI 対応医療機器について 矢部邦宏 (山形県立新庄病院)
- 8) 14:30～15:00 講義 [8] 体外装着品への対応 坂井上之 (東千葉メディカルセンター)
- 9) 15:30～16:00 講義 [9] 安全講習 MR 装置の安全管理 (法令に基づく安全管理技術)
岡本和也 (キヤノンメディカルシステムズ (JIRA 標準化委員))
- 10) 16:00～16:30 講義 [10] MRI 検査を安全に運用するために 土井 司 (高井病院)
- 12月4日(日) 確認テスト (WEB) 各講義から10分程度で解ける5門程度の設問

4. MR 肝エラストグラフィ講習会について

(1) 開催目的 MR 肝エラストグラフィを実施している施設が画像診断に役立つ情報を平均的に提供できるようになるために、「加振装置の精度管理方法ならびに標準的な画質を担保する手法を学ぶための講習会」として開催する。

(2) 開催日時と会場 日時：2023年2月23日(木・祝)

場所：東京都立大学荒川キャンパス図書館棟2階MRI室

(3) プログラム案

講習会名称： 肝 MR エラストグラフィ撮像技術講習会

対象者人数： 15名

スタッフ構成： 講習会委員長 沼野 智一 (東京都立大)

講習会副委員長 秦 博文 (北里大学病院)

講習会委員 (Philips 担当) 田邊 頌章 (横浜市民病院)

講習会委員 (Siemens 担当) 福澤 圭 (虎ノ門病院)

講習会委員 (GE 担当) 伊東 大輝 (慶應義塾大学病院)

プログラム 9:30 集合

9:45～10:00 オリエンテーション

10:00～10:45 講義 MR エラストグラフィの基礎

11:00～12:00 実習 ファントムを対象にした基礎実験

13:00～13:45 講義 肝エラストグラフィの基礎

14:00～15:00 実習 肝 MRE を対象にした実習

15:15～16:00 講義・実習 MRE 画像処理

16:00～16:15 質疑・応答

(4) 受講者の募集

1. ホームページに開催案内を掲載する。締切 2023 年 1 月 15 日
2. 以下のグーグルフォームから一次申込みを受ける

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd9DKBrhDD21JulEs7slJ2AUftWT21QlqR9edYsTvFUXRUeJQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link>

3. 募集対象 1) 認定技術者を優先するが限定はしない。
2) 医師を含めたフリーとするか、MRI 操作者に限定するかは委員で検討する。
4. 定員の 15 名を超えた場合は、現在①MRE の保険請求しているか、②MRE のシステムを導入しているか、などの設問への回答を基に選抜する。
5. 選抜した申込者に RacNe への登録と受講費 (3000 円) の支払いを求める。

5. 第 3 回・8 回・13 回認定者の更新について

- (1) 更新申請 2023 年 2 月 1 日 (水) ~ 20 日 (月)
- (2) 更新審査 2023 年 2 月 15 日 (水) ~ 3 月 1 日 (水)
- (3) 更新者承認 第 4 回理事会
- (4) 所属団体の確認 (現在は確認できていない)

磁気共鳴専門技術者は、常に構成 7 団体のいずれかに所属していることを求める。

所属を継続しなければならないことを細則に追記する。

更新申請時に認定試験申請時と同じチェック項目 (会員番号記載) を設ける。

6. zoom の webinar 契約について

- (1) 契約形態について
 - ・ 500 名までのプラン 135,240 円/ID 5 アカウントの内、1 アカウントのみ契約。
- (2) 申請方法
 - ・ Google フォームとカレンダーを連動させた申請用フォームを作成。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSefDjwZxiukAcFWuXb5F9KaPD0f52yZV-f2a4Yc3Oj63v2AFQ/viewform?usp=sf_link

- ・ 入力項目

①研究会名、②メールアドレス、③希望開始日時、④希望終了時刻、⑤申請者氏名

(3) Webinar の登録・運用方法

- ・ 管理をする理事が、申請に伴い、登録・編集設定を行う。
- ・ 登録した Webinar の招待状を研究会の管理者にメールで通知。
- ・ 研究会費の徴収・管理は研究会の主催者が行う。
- ・ 参加者は事前登録制。そのときに受付番号・所属施設名等を入力する。
- ・ 認定機構が開催する webinar を優先する。

(4) 懸案事項

- ・ 同時間帯に 2 つ開催できない。
- ・ 地域ごとに理事の担当者を決めた方がいいかもしれない。
- ・ 練習する場合でも事前に登録する必要がある。
- ・ 1 研究会につき 1 イベントのみ入力可能とする。

(5) 今後の予定

- ・ 12 月末に説明会を開催する。
- ・ 関係者で実際に運用してみて問題点を洗い出す。
- ・ 研究会への開放は、2023 年 4 月以降を目指す。

7. 規約の改正について

1) 資格認定細則 (3. 申請資格)

(1) 構成団体への在籍

構成 7 団体のいずれかに在籍して 2 年以上を経過した者。

→ 【修正案】 構成 7 団体のいずれかに 2 年以上在籍している者。

(通算の在籍期間を申請資格であることを明確にするため)

(6) 安全管理講習会

認定試験を受けようとする者は、本機構が主催する安全管理講習会を受講しなければならない (試験日に安全管理講習会を開催する)。

→ 【修正案】 認定試験を受けようとする者は、申請時に本機構が主催する安全管理講習会を受講を済ませていなければならない。

(試験日直前の受講や実受講者を防ぐため)

8. その他

(1) 第 4 回理事会の開催期日について

2023 年 3 月末 web 開催 (事前に日程調整をする)

(2) 技師会の申請資格の改訂について

現行では入会 5 年を経ないと受験資格が得られないので修正したい。

次回の理事会で原案を示し、2023 年度第 1 回理事会で決定する。

以上